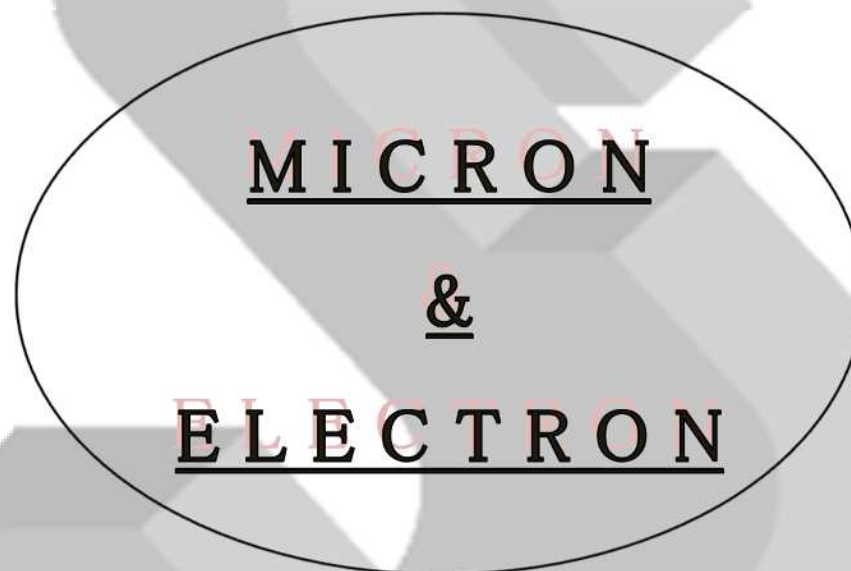


株式会社 鈴木

2021年6月期
決算説明資料

August 24, 2021



SUZUKI

SUZUKI CO.,LTD.

東証一部 code:6785

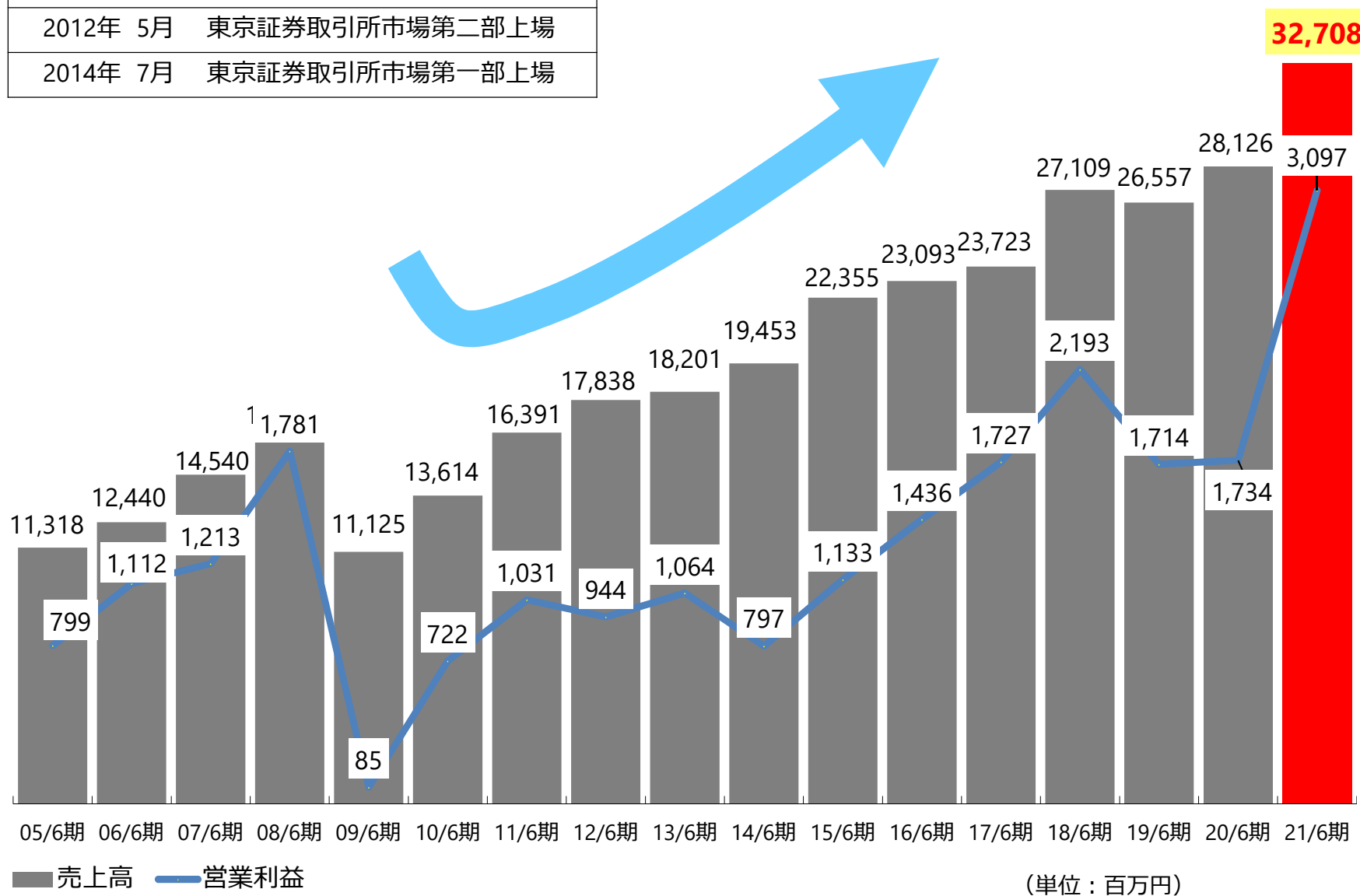


2021年6月期 業績説明

成長の軌跡

2

2001年 2月	株式店頭登録（現JASDAQ）
2012年 5月	東京証券取引所市場第二部上場
2014年 7月	東京証券取引所市場第一部上場



連結損益計算書

3

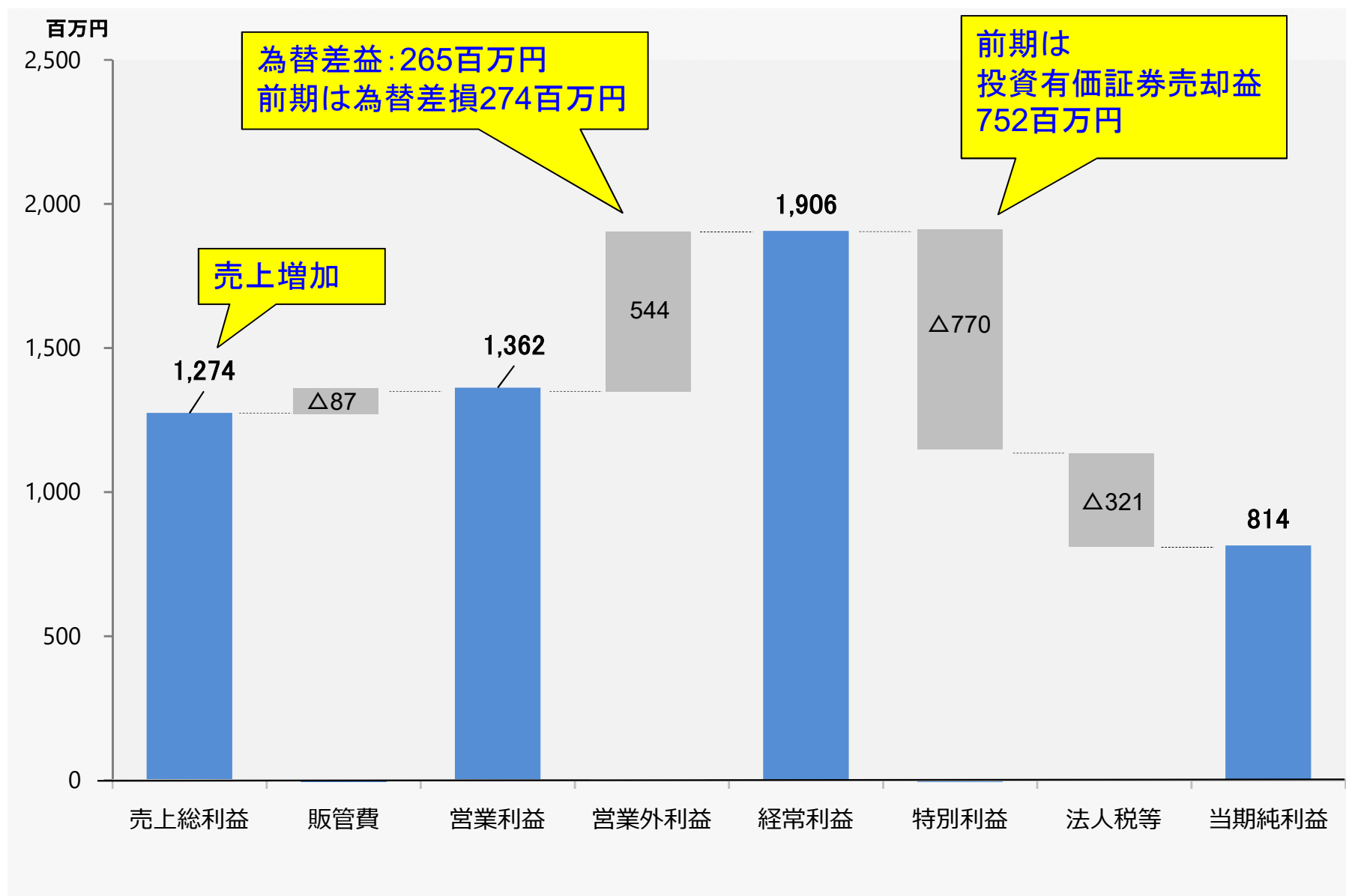
- 2021年6月期は前期比で増収増益
- 金型セグメント：電子部品向け、自動車電装部品向け共に低調で、受注バランスが悪く工場生産効率が下がり減収減益
- 部品セグメント：電子部品コネクタは好調に推移し、自動車電装部品はコロナ影響が9月以降回復して増収増益
- 機械器具セグメント：自動機器は車載関連装置・医療関連装置が順調に推移し、医療器具も安定基調を維持して増収増益

(単位：百万円)

	2020年6月期		2021年6月期		増減	
	金額	売上比%	金額	売上比%	金額	増減比%
売上高	28,126	-	32,708	-	4,581	16.3
売上総利益	3,718	13.2	4,993	15.3	1,274	34.3
営業利益	1,734	6.2	3,097	9.5	1,362	78.5
経常利益	1,473	5.2	3,379	10.3	1,906	129.4
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,236	4.4	2,051	6.3	814	65.8

連結損益 対前期増減要因

4



連結事業別セグメント情報

5

セグメント別売上高 計画と実績

※計画は2021年5月13日修正値

(単位：百万円)

	2021年6月期 計画		2021年6月期 実績		増減	
	金額	構成比%	金額	構成比%	金額	%
■ 金型	1,336	4.2	1,372	4.2	36	2.7
■ 部品	24,441	75.6	24,771	75.7	330	1.4
■ 電子部品コネクタ	16,205	50.1	16,404	50.2	199	1.2
■ 自動車電装部品コネクタ	8,236	25.5	8,367	25.6	131	1.6
■ 機械器具	6,533	20.2	6,554	20.0	21	0.3
■ その他	11	0.1	11	0.1	0	0.0
合計	32,321	100	32,708	100	387	1.2

セグメント別売上高 前期比較

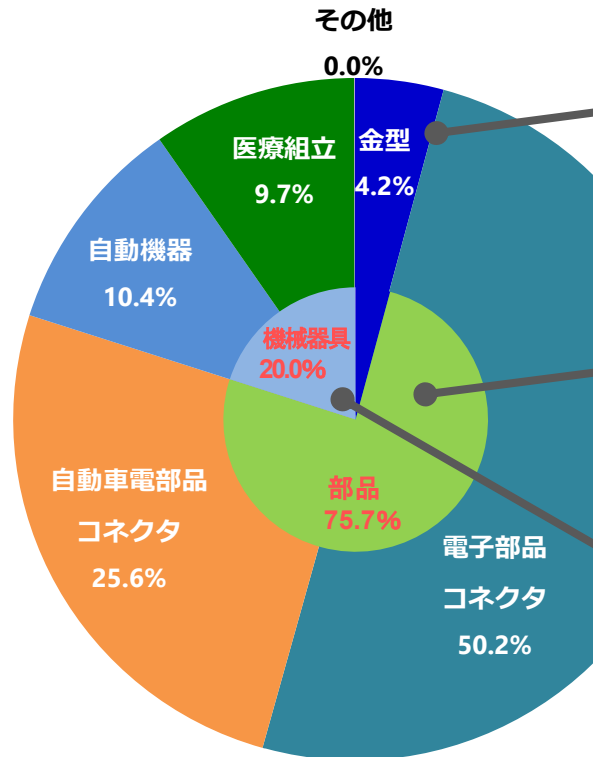
(単位：百万円)

	2020年6月期 実績		2021年6月期 実績		増減	
	金額	構成比%	金額	構成比%	金額	%
■ 金型	1,553	5.5	1,372	4.2	△181	△11.6
■ 部品	21,080	74.9	24,771	75.7	3,691	17.5
■ 電子部品コネクタ	13,691	48.7	16,404	50.2	2,713	19.8
■ 自動車電装部品コネクタ	7,389	26.3	8,367	25.6	978	13.2
■ 機械器具	5,482	19.5	6,554	20.0	1,072	19.6
■ その他	11	0.1	11	0.1	0	0.0
合計	28,126	100	32,708	100	4,582	16.3

連結事業別セグメント情報

6

2021年6月期 セグメント別売上高構成



【金型セグメント】

- 電子部品向け金型はスマートフォン用コネクタ金型の勢いが鈍化
- 自動車電装部品向け金型も低調に推移
- セグメント売上高は 1,372百万円、前年同期比△11.6%

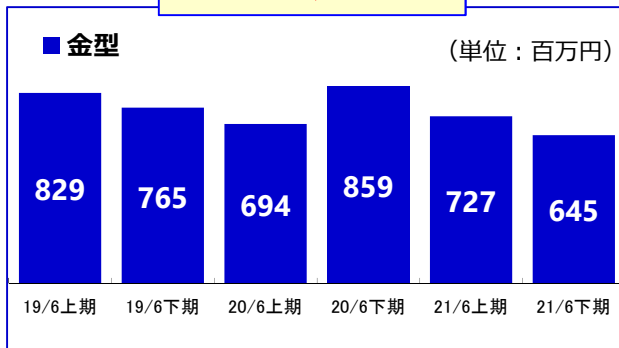
【部品セグメント】

- 電子部品コネクタはスマートフォン、ウェアブル用の需要が大幅に増加し、半導体向けや車載向けも好調
- 自動車電装部品コネクタはコロナ影響が9月には回復し堅調
- セグメント売上高は 24,771百万円、前年同期比+17.5%

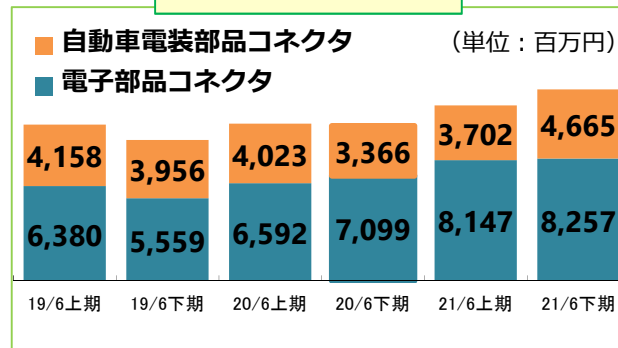
【機械器具セグメント】

- 自動機器は自動車関連装置と医療関連装置が順調に推移
- 医療組立は安定基調で推移
- セグメント売上高は 6,554百万円、前年同期比+19.6%

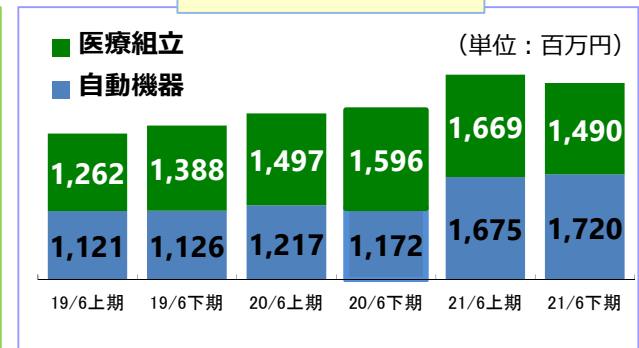
金型セグメント



部品セグメント



機械器具セグメント



連結貸借対照表

7

(単位：百万円)

	20/6期 期末	21/6期 期末	増減額
流動資産	10,227	12,774	2,547
現金及び預金	2,360	3,366	1,006
受取手形及び売掛金	4,465	5,764	1,299
たな卸資産	2,993	3,384	390
固定資産	14,560	16,034	1,473
有形固定資産	13,045	14,328	1,282
無形固定資産	100	102	1
投資その他の資産	1,414	1,603	189
資産合計	24,787	28,808	4,020
流動負債	5,531	7,640	2,108
買掛金	2,328	3,889	1,560
短期借入金+ 一年内返済予定長期借入金	1,641	1,890	249
未払金	488	501	13
固定負債	1,764	1,503	△260
長期借入金	387	113	△274
純資産	17,491	19,664	2,173
負債及び純資産合計	24,787	28,808	4,020

財務体質は
健全な水準を維持

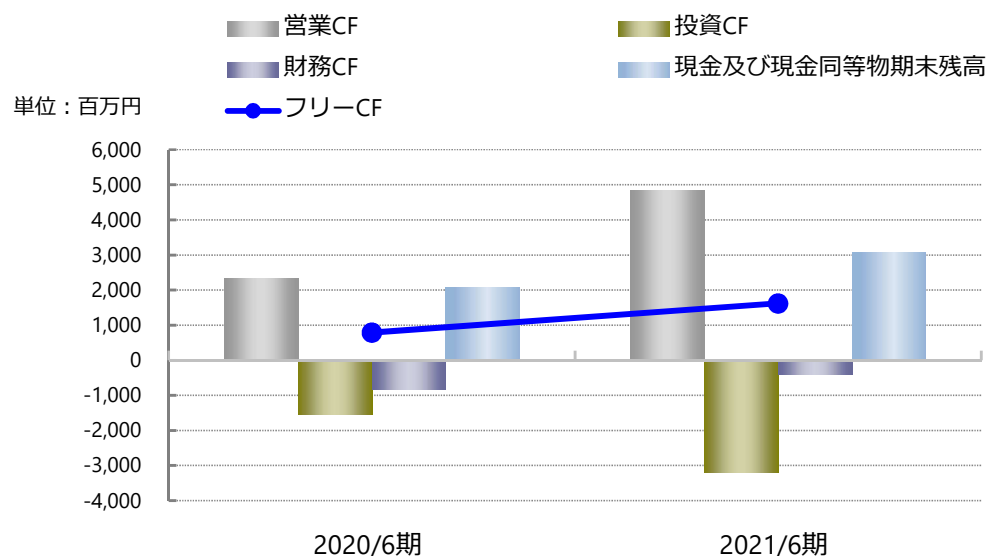
	20/6期 期末	21/6期 期末
短期借入金	1,237	1,616
一年内返済予定 長期借入金	404	274

	20/6期 期末	21/6期 期末
有利子負債	2,029	2,004

	20/6期 期末	21/6期 期末
流動比率	184.9%	167.2%
当座比率	123.4%	119.5%
固定比率	85.0%	83.5%
自己資本比率	69.1%	66.7%

連結キャッシュフロー計算書

8



【営業活動によるキャッシュフローの主な項目】

税 引 前 当 期 純 利 益	3,350百万円
減 価 償 却 費	2,013百万円
売上債権の増減額（増：△）	△1,271百万円
たな卸資産の増減額（増：△）	△340百万円
仕入債務の増減額（減：△）	1,543百万円

【投資活動によるキャッシュフローの主な項目】

有形固定資産の取得による支出	△3,161百万円
----------------	-----------

【財務活動によるキャッシュフローの主な項目】

短 期 借 入 金 の 純 増 加 額	358百万円
長 期 借 入 金 の 返 済	△404百万円
配 当 金 の 支 払 額	△158百万円
非 支 配 株 主 へ の 配 当 金 の 支 払 額	△198百万円

	2020/6期	2021/6期
営業活動によるキャッシュフロー	2,341	4,830
投資活動によるキャッシュフロー	△1,550	△3,207
フリーキャッシュフロー	791	1,623
財務活動によるキャッシュフロー	△839	△403
現金及び現金同等物に係る換算差額	235	△213
現金及び現金同等物の増減額	186	1,006
現金及び現金同等物の期末残高	2,072	3,078

A horizontal rectangular area with a marbled background pattern in shades of grey and white. The text "事業方針" is centered within this area.

事業方針

モノ作りNo.1を目指して：電子部品コネクタ

事業セグメント

金型

部品

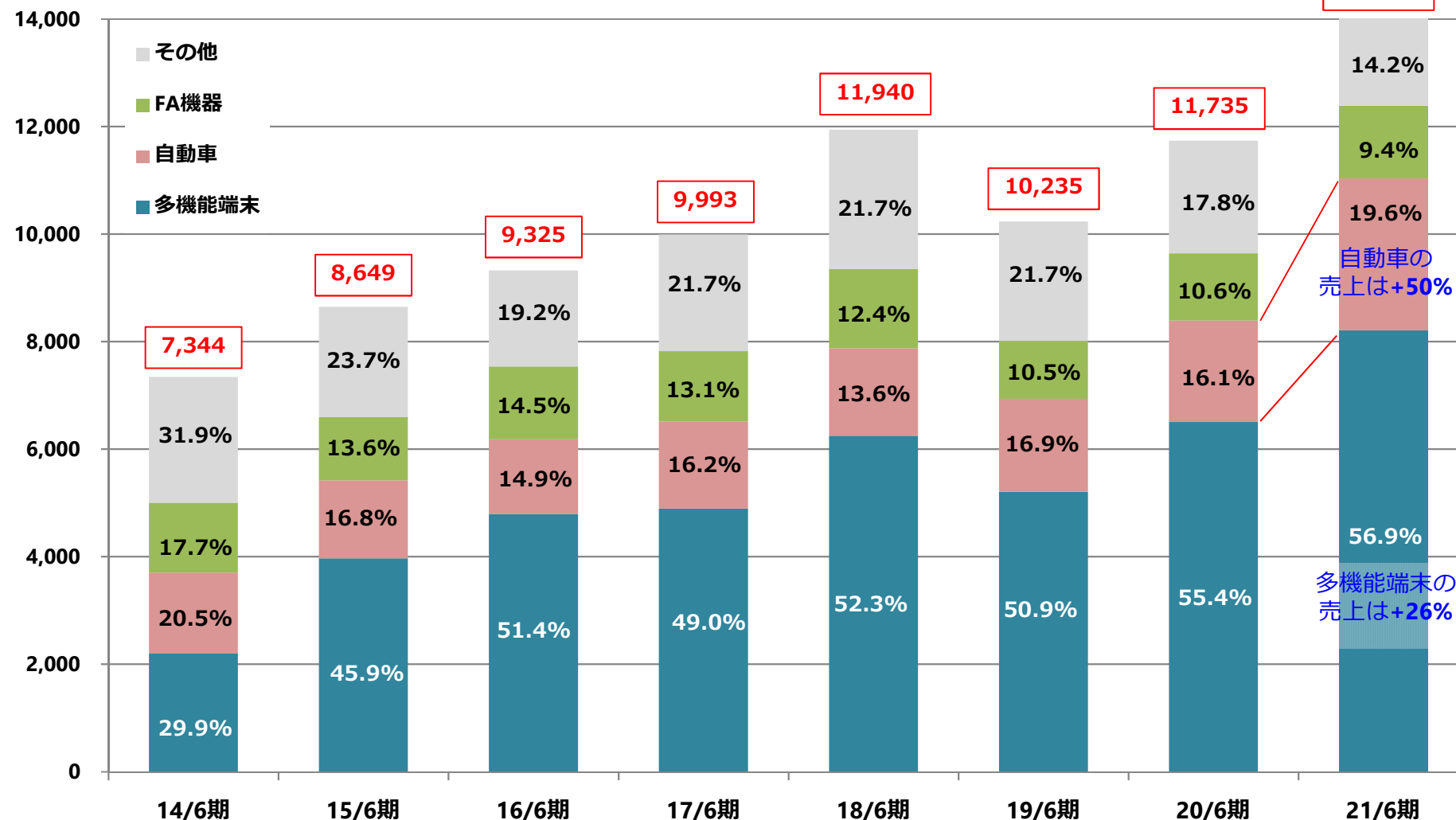
機械器具

10

独自技術と融合技術の深化

単位：百万円

電子部品コネクタ（単体） 用途別の売上比率（%）



モノ作りNo.1を目指して：自動車電装部品コネクタ

事業セグメント

金型

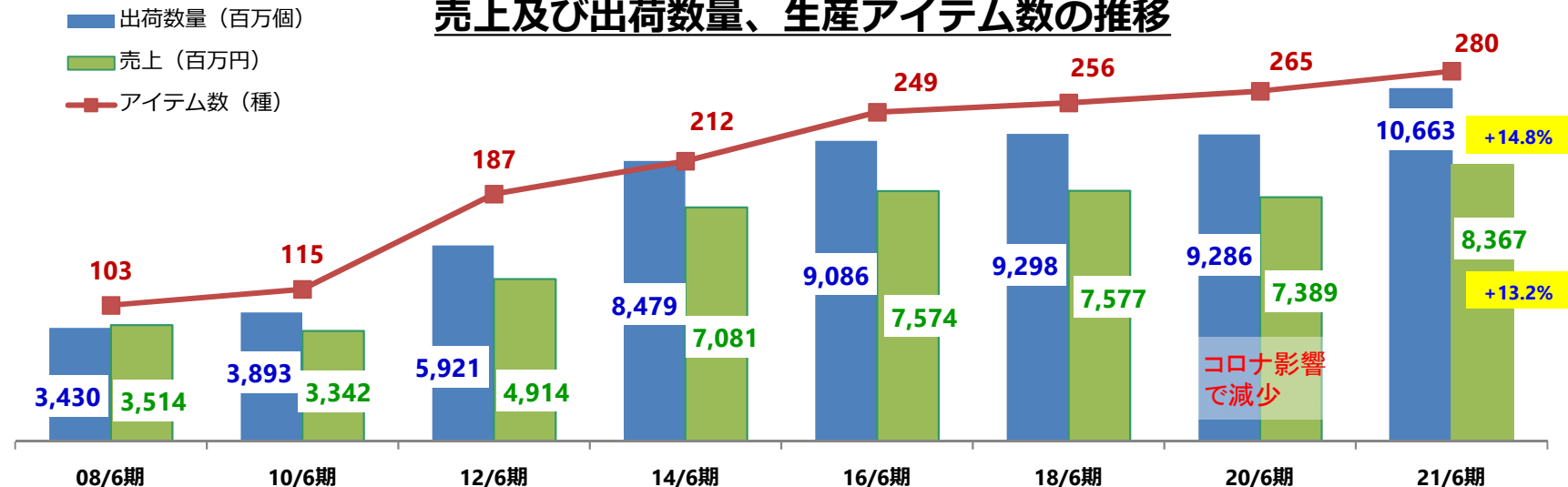
部品

機械
器具

11

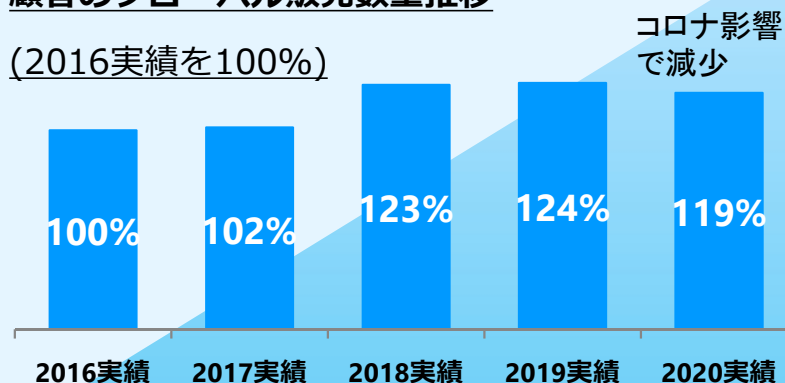
事業開始より 順調に事業拡大

売上及び出荷数量、生産アイテム数の推移



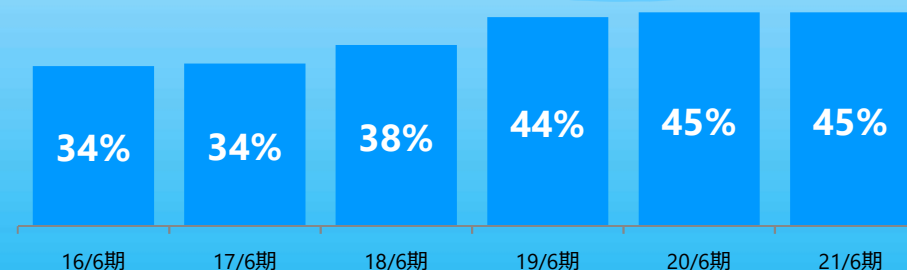
顧客のグローバル販売数量推移

(2016実績を100%)



顧客内シェア推移

金型技術、量産技術を背景に
シェアを維持



※ 顧客の国内の仕入先における生産数量から算出

モノ作りNo.1を目指して：機械器具（自動機器）

事業セグメント

金型

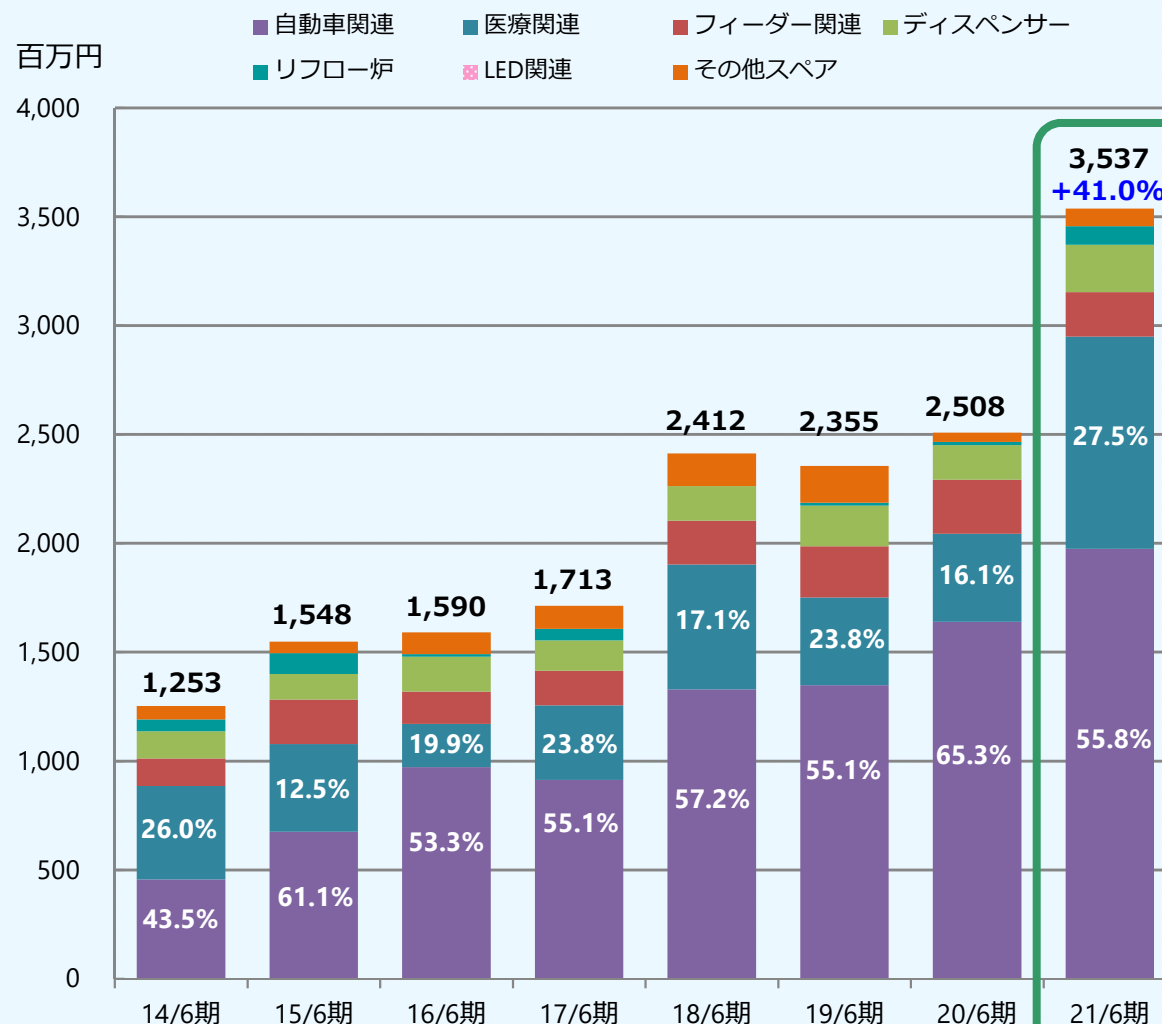
部品

機械器具

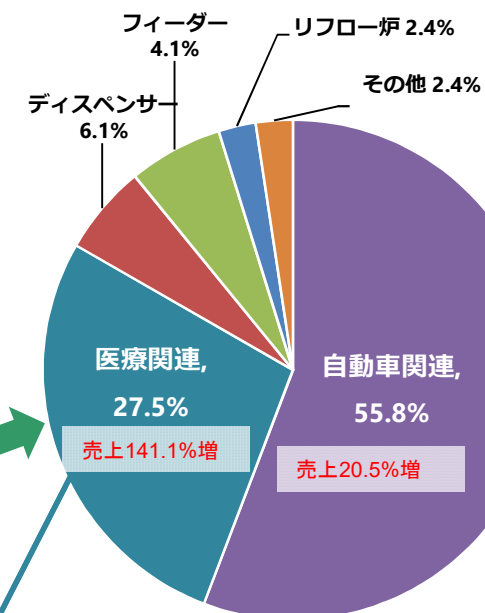
12

技術力・提案力を活かし新たな分野にもチャレンジ

売上(社内売買含)推移と構成比率



21/6期 売上構成比率



医療関連

子会社(イメディカル)向け医療組立用の自動化・省力化装置などを、開発・製造しており、増産ライン用装置で売上増加。

自動車関連 (S&S-AT)

自動車ワイヤーハーネス組立装置などを開発・製造しており、堅調に推移しました。

モノ作りNo.1を目指して：機械器具（医療組立）

事業セグメント

金型

部品

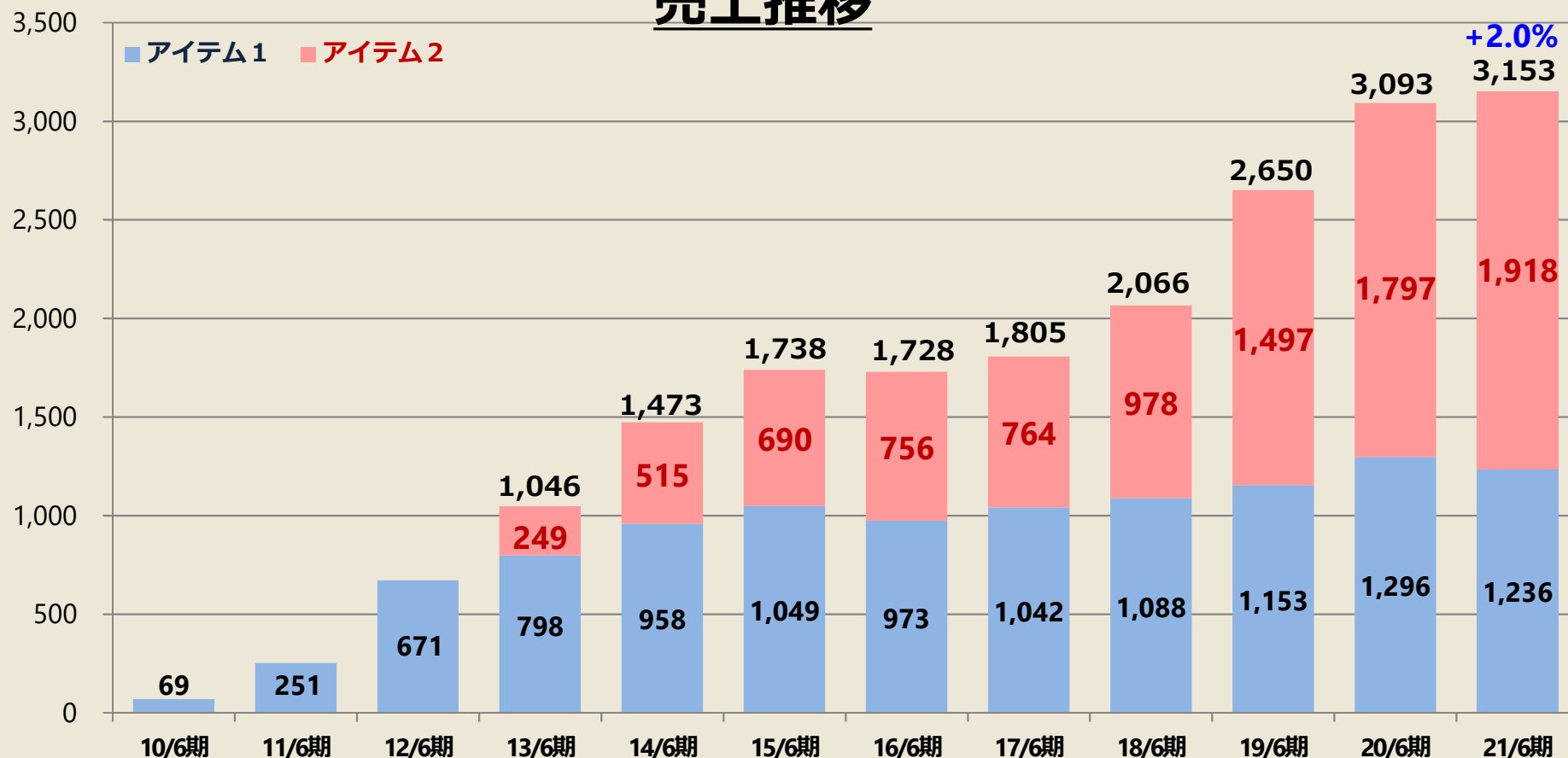
機械器具

13

受注拡大により更なる安定事業に発展

単位：百万円

売上推移



2012年
アイテム2 生産開始

2012年
アイテム1 生産ライン増設

2017年 アイテム2
生産フロア拡充、ライン増設

2019年 アイテム2
1品種追加、ライン増設

成長分野① 新たな事業の確立

事業セグメント

金型

部品

機械
器具

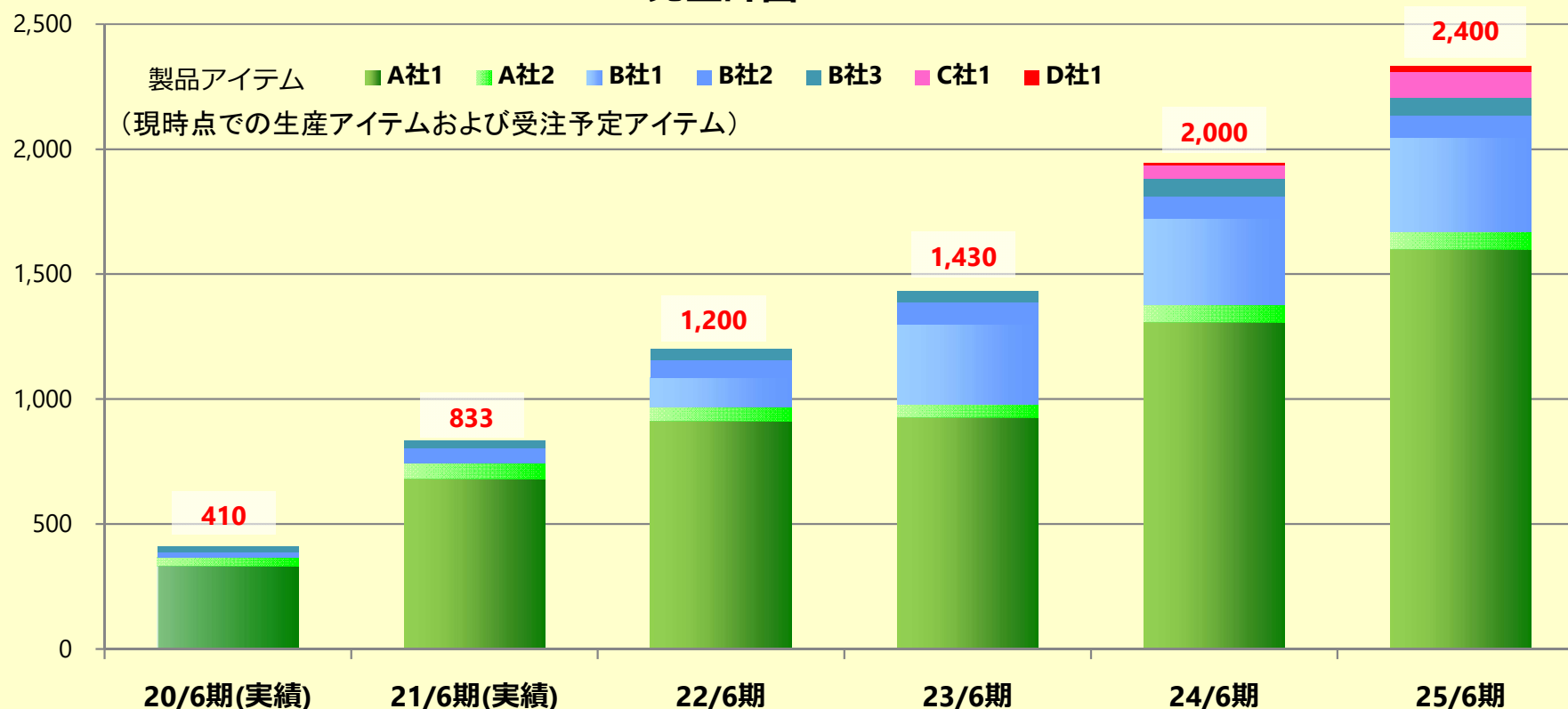
14

★ Tier1（ティアワン）向け車載部品ビジネス （二次電池向け部品事業を含む）

- ・トヨタ車「ヤリス（2020年2月発売）に搭載のリチウムイオン電池」に採用されています。
- ・B社から新規量産品を獲得し、2021年9月より生産を開始します。

単位：百万円

売上計画 （注）数値は新会計基準適用

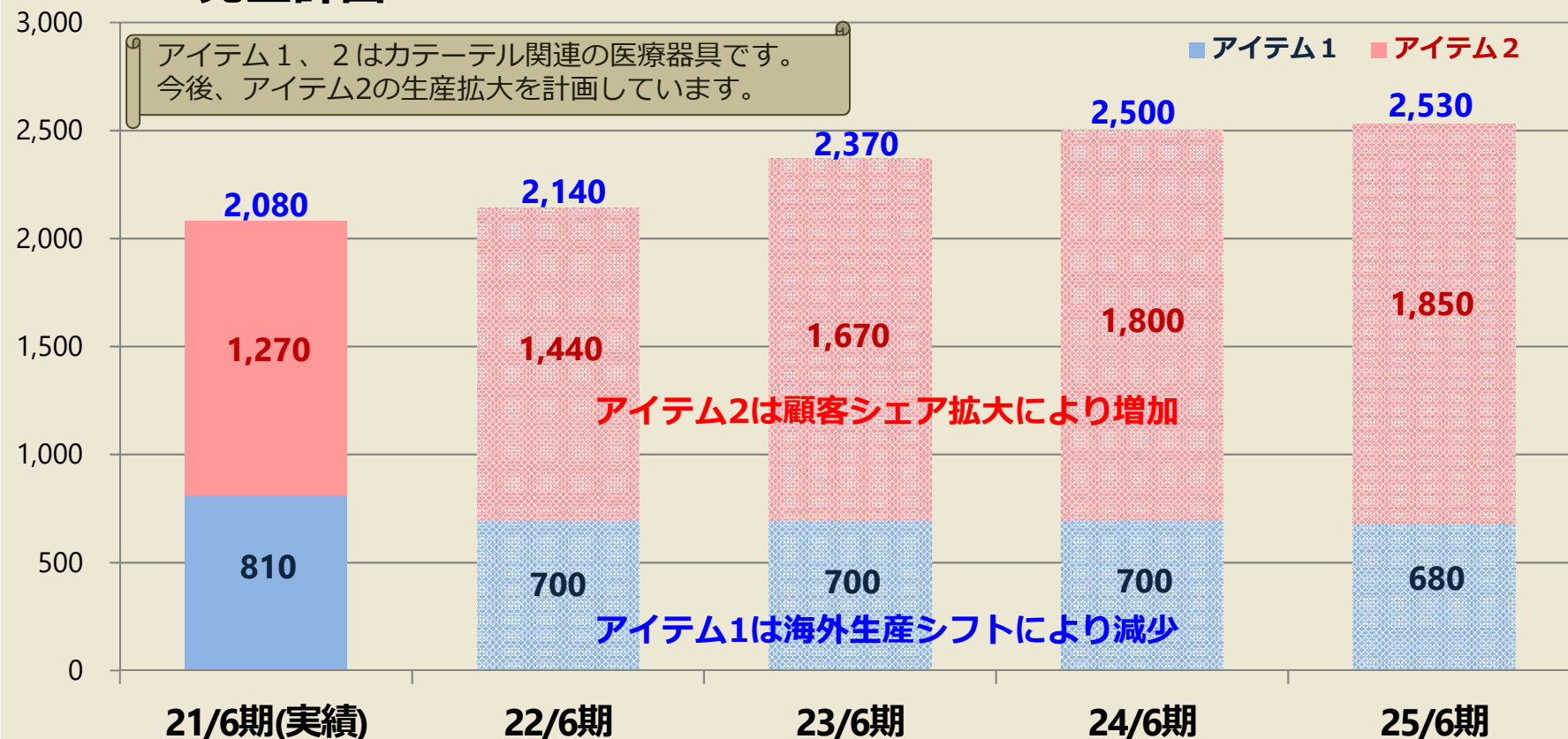


★ 医療組立の今後の展望について

単位：百万円

売上計画

(注) 数値は新会計基準を適用し、2021年6月期は当該基準仮定値



21年10月より新工場での生産を開始予定

アイテム2の増産に向け、自動化・省力化設備の導入と
人材の安定化で、効率化体制を構築

成長分野③ 有力となる事業の拡大

★ 自動機器事業の今後の展開について



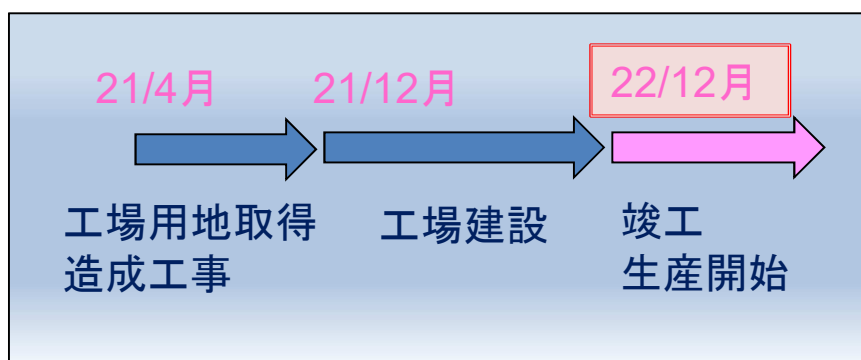
新工場(仮称:須坂インター工場)を建設し、機械器具セグメントの自動機器部門を集約。リソースの有効利用で事業拡大へ。

【須坂インター工場概要】

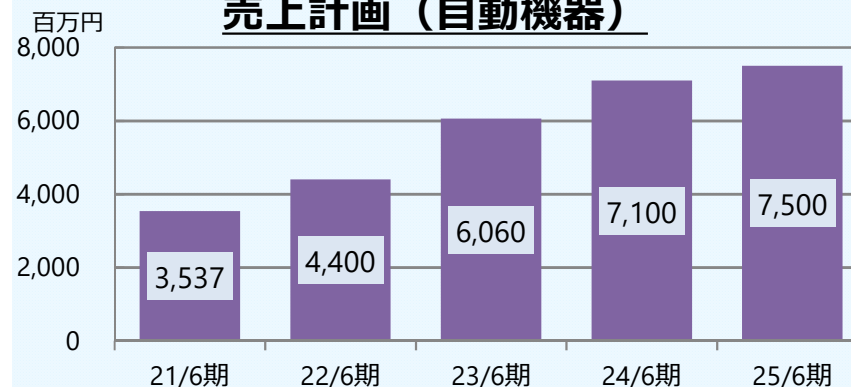
敷地面積:約3.0ha、構造:鉄骨造 地上1階一部2階
 建築面積:約10,500m² 延床面積:約12,500m²
 (現有施設の約1.5倍)



【スケジュール】



売上計画 (自動機器)



最新ニュース

Mini LED フリップチップ実装機
量産タイプ【BDM-3000】の販売を目指します

新型コロナウイルス感染症の拡大により、海外で予定していた展示会が中止になるなど、営業スケジュールが遅れております。

【BDM-1000】（デモタイプ）のプロモーションビデオをYouTubeにアップしています。

<https://www.youtube.com/watch?v=N9kfZv1YIJE>

《中国向け》（日本での視聴は登録必要）

https://v.youku.com/v_show/id_XNTA5NTkxNTE3Ng

【BDM-3000】（量産タイプ）のキックオフビデオをYouTubeにアップする準備を進めています。

販売ターゲットは、LCDディスプレイ用ローカルデミングバックライト市場

（バックライトを細分化してコントラスト向上）

有機ELと比較して、

応答速度、コントラスト、輝度、寿命、価格
の全てにおいて優位性があります。



今 期 の 見 通 し

通期連結業績見通し

(注) 数値は新会計基準を適用し、2021年6月期は当該基準仮定値

19

セグメント別売上高

(単位：百万円)

	2021年6月期		2022年6月期予想		増減		
	金額	構成比%	金額	構成比%	金額	金額比%	構成比%
■ 金型	1,372	6.2	1,786	7.8	414	30.1	1.3
■ 部品	15,167	68.9	14,664	63.9	△502	△3.3	△5.0
■ 電子部品コネクタ	13,867	63.0	13,343	58.2	△524	△3.8	△4.8
■ 自動車電装部品コネクタ	1,300	5.9	1,321	5.8	21	1.6	△0.1
■ 機械器具	5,474	24.9	6,472	28.2	998	18.2	3.3
■ その他	11	0.1	11	0.1	0	0	0
合計	22,025	100.0	22,933	100.0	908	4.1	

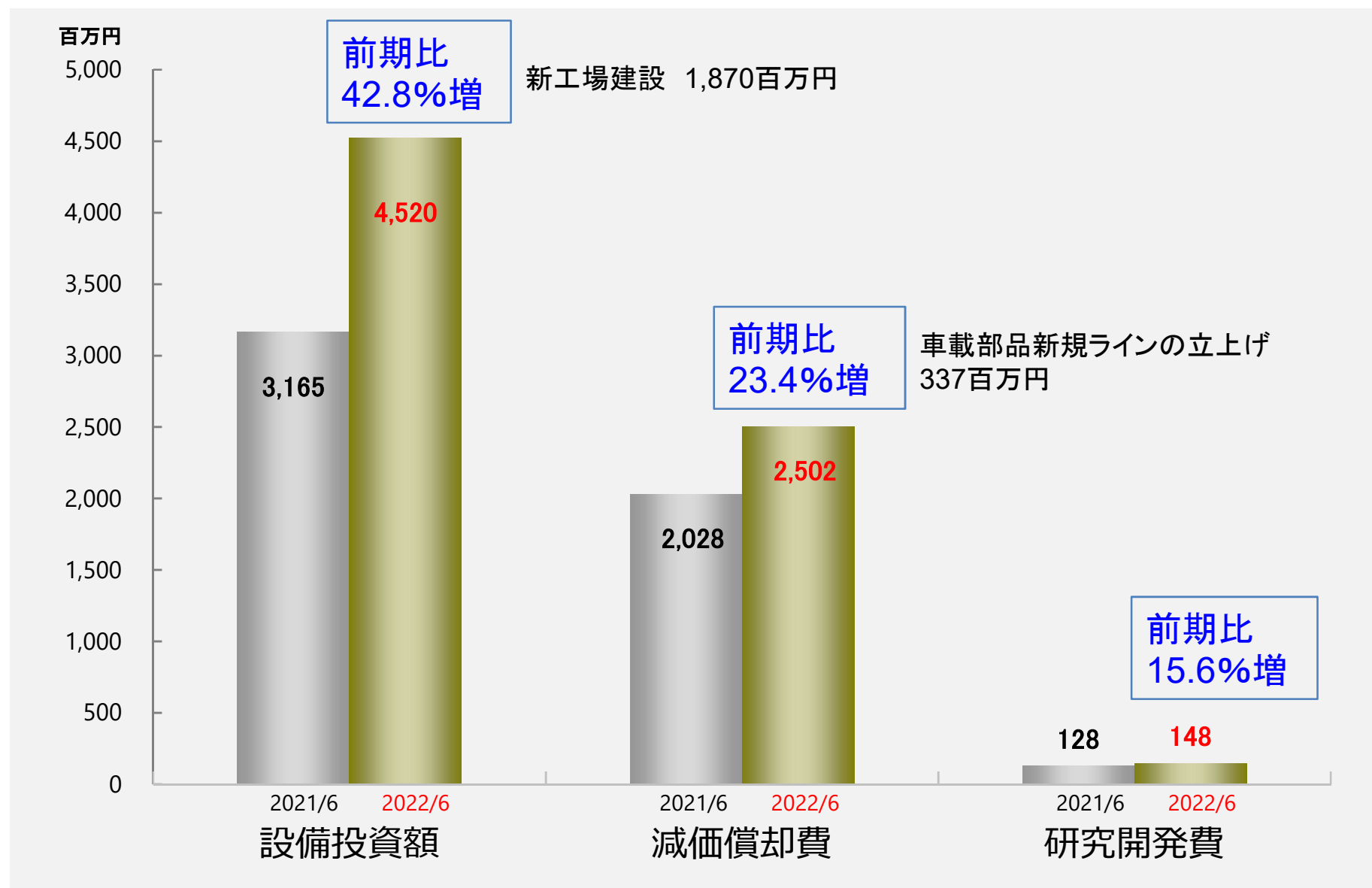
通期業績予想

(単位：百万円)

	2021年6月期		2022年6月期予想		増減	
	金額	売上比%	金額	売上比%	金額	増減比%
売上高	22,025	-	22,933	-	908	4.1
営業利益	3,097	14.1	2,326	10.1	△771	△24.9
経常利益	3,379	15.3	2,230	9.7	△1,149	△34.0
親会社株主に帰属する 当期純利益	2,051	9.3	1,155	5.0	△895	△43.6

設備投資額・減価償却費・研究開発費

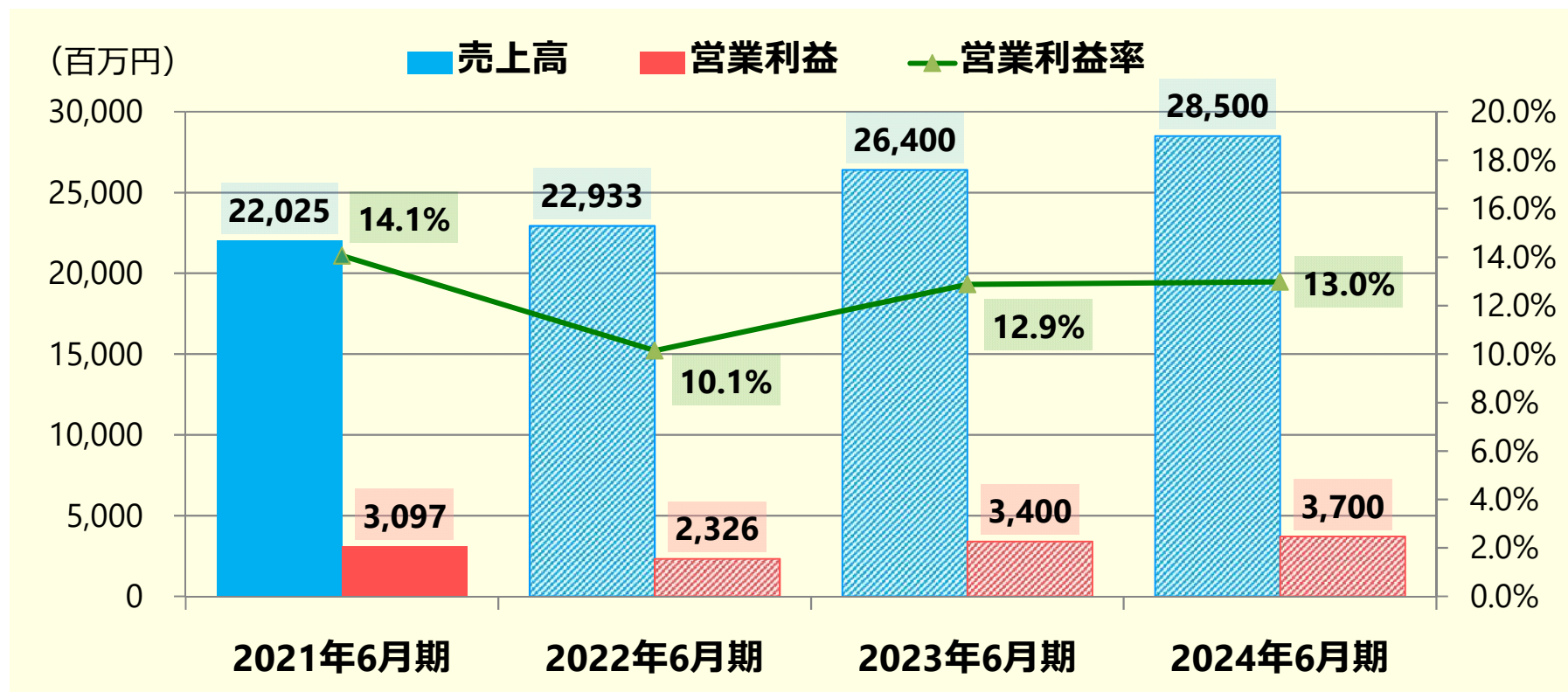
20



中 期 見 通 し

中期連結業績見通し（売上高、営業利益）

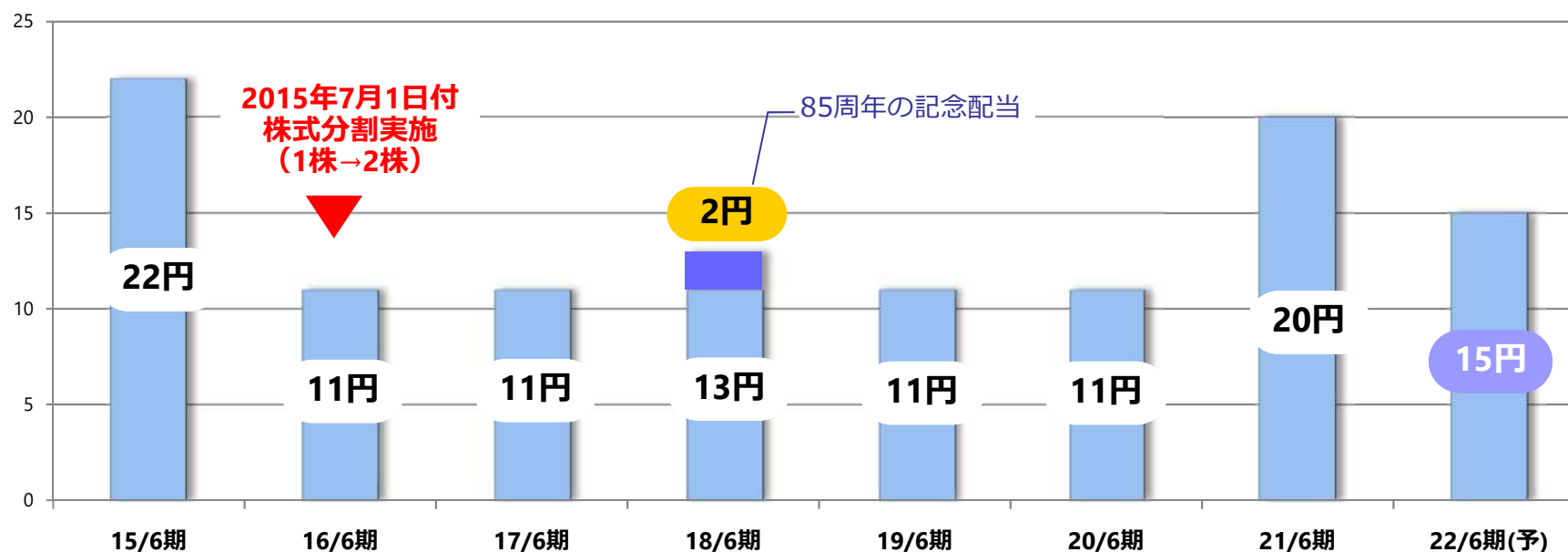
22



2021年6月期 ⇒ 2024年6月期 売上増加率

- ・ 部品(電子) +15% ⇒ 車載部品の生産アイテム拡大
- ・ 部品(自動車電装) +10% ⇒ 安定需要を維持
- ・ 機械器具(自動機) +200% ⇒ 自動車向け専用装置の拡大、LEDフリップチップ実装機の拡販
- ・ 機械器具(医療) +20% ⇒ 新工場稼働開始による増産
- ・ 金型 +30% ⇒ 合理化による生産効率向上でキャパUP

1. 配当について



2. 株主優待について

■ 2021年6月30日以降を基準とする株主優待内容

保有株式数	継続保有期間	優待内容
200株以上1,000株未満	1年以上	1,500円相当の地元名産お菓子詰め合わせ
1,000株以上	1年以上	2,500円相当の地元名産お菓子詰め合わせ

※継続保有期間の1年以上とは、当年6月末日、前年12月末日及び前年6月末日の株主名簿に当該「保有株式数」の保有を同一株主番号で記載、または記録されることとなります。

Being an “Only-One Company”

本資料は、2021年6月期 決算の業績に関する情報の提供と、当社に対するご理解をより深めて頂くことを目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資を勧誘することを目的としたものではありません。また、本資料は2021年6月末時点のデータに基づいて作成されております。本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断であり、その情報の正確性、完全性を保証し又は約束するものではなく、また今後予告なしに変更されることがあります。

お問い合わせ

ir2006@suzukinet.co.jp

代表取締役社長
管理本部経理部長



鈴木 教義
本間 浩正

A horizontal rectangular area with a marbled paper texture, featuring swirling patterns of light beige, cream, and soft grey. The texture is dense and organic, resembling natural stone or aged parchment.

参 考 資 料

経営理念

「不への挑戦」 微細金型技術の徹底的な精度追求 = 不可能への挑戦

商 号

株式会社鈴木

英語名：SUZUKI CO., LTD.

創 立

1933年6月10日

本 社

長野県須坂市大字小河原2150-1

上 場

2001年2月16日 JASDAQ

2014年7月31日 東京証券取引所市場第一部

証券コード：6785

代 表 者

代表取締役社長 鈴木 教義

事 業 内 容

電子部品コネクタ、電子部品搭載装置、半導体関連装置、各種精密プレス金型・
モールド金型 および医療関連器具の製造・販売

資 本 金

24億4,245万円

発行済株式数

14,404,400株（100株単位）

関 連 会 社
（連結子会社）

〔国内〕 S&Sコンポーネンツ株式会社（持株比率：51.0%）

S&Sアドバンステクノロジー株式会社（持株比率：51.0%）

エスメディカル株式会社（持株比率：100.0%）

〔国外〕 中国：鈴木東新電子（中山）有限公司（持株比率：80.0%）

鈴木東新電子（香港）有限公司（持株比率：80.0%）

インドネシア：PT. SUGINDO INTERNATIONAL（持株比率：99.9%）

PT. GLOBAL TEKNINDO BERKATAMA（持株比率：93.6%）

従 業 員

【連結】 1,062名

【単体】 498名

※ 2021年6月末現在

株主の状況

(2021年6月末現在)

27

●大株主情報

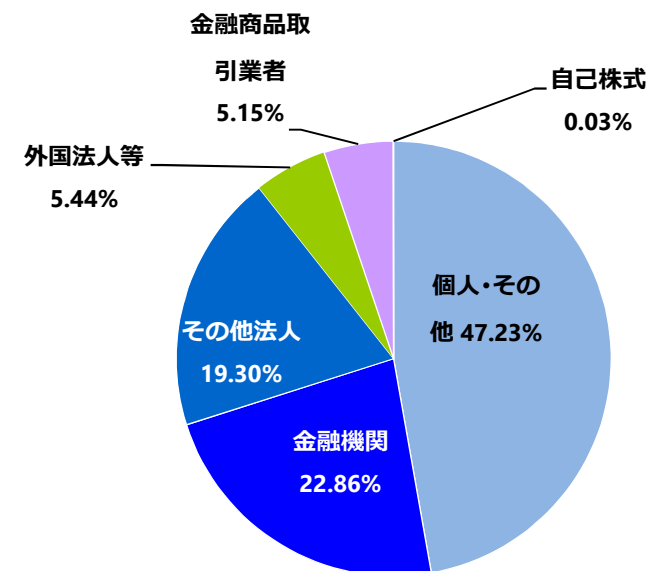
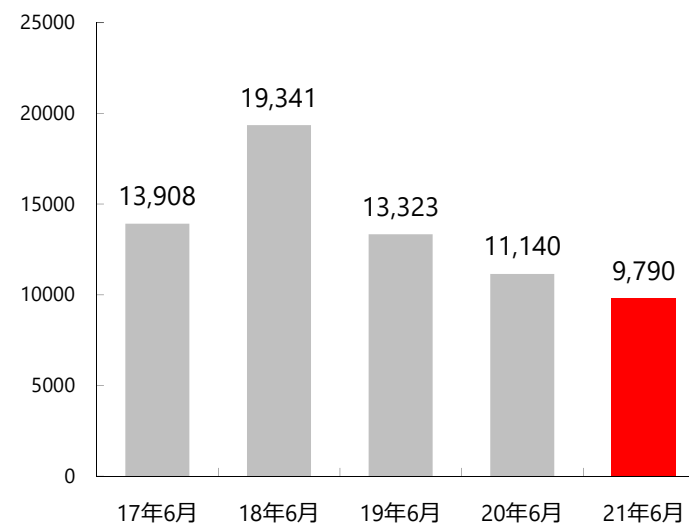
株主名	持株数 (株)	持株比率 (%)
有限会社スズキエンタープライズ	2,272,600	15.78
株式会社日本カストディ銀行 (信託口)	1,165,600	8.09
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	799,800	5.55
鈴木従業員持株会	623,104	4.33
鈴木 教義	357,340	2.48
GOLDMAN SACHS & CO. REG	335,900	2.33
株式会社八十二銀行	310,000	2.15
小島 まゆみ	208,000	1.44
高野 忠和	196,600	1.37
株式会社商工組合中央金庫	160,000	1.11
鈴木 照子	160,000	1.11

※持株比率は、自己株式(4,575株)を控除して計算しております。

●所有者別株式分布状況

	株主数 (名)	株式数 (株)	株式数分布比率 (%)
個人・その他	9,587	6,802,638	47.23
金融機関	21	3,292,200	22.86
その他法人	70	2,779,714	19.30
外国法人等	73	783,920	5.44
金融商品取引業者	38	741,353	5.15
自己株式	1	4,575	0.03

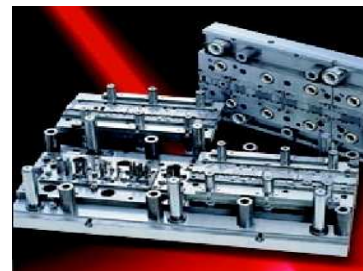
●株主数の推移



金型： ～長年の研鑽による匠の技：当社のコア技術～

業界最高レベルの
精密金型の設計・製造

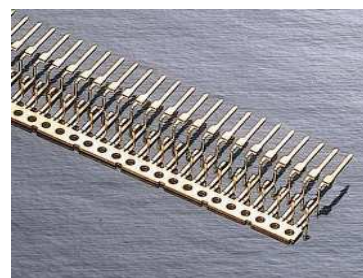
売上構成比：4.2 %



部品： ～金型を用いた精密部品の量産加工～

電子部品や自動車
電装部品の量産加工

売上構成比：75.7 %



機械器具： ～金型・部品事業で培った技術ノウハウの応用～

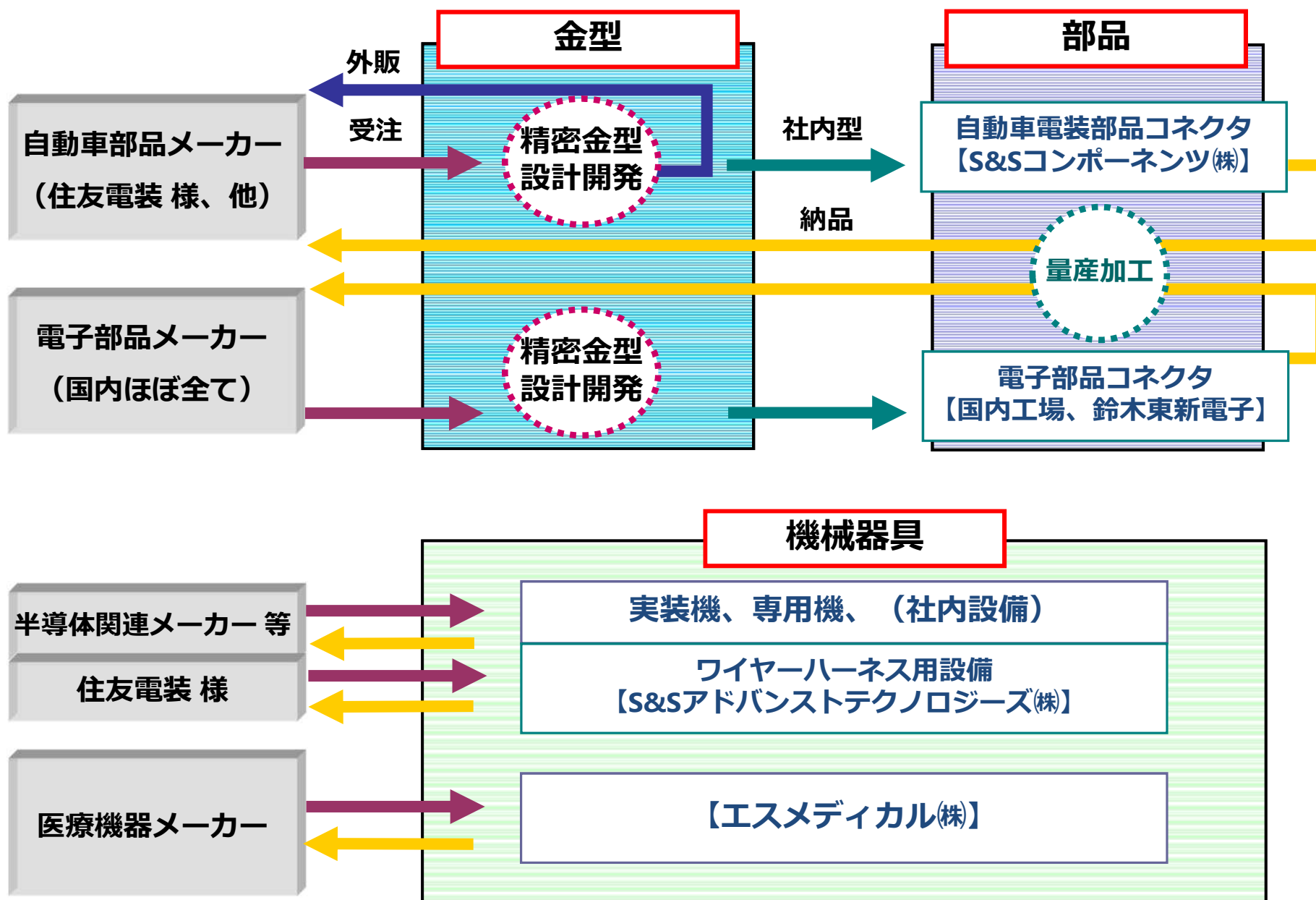
実装機や省力化機器の
設計開発

医療関連器具の組立

売上構成比：20.0%



※ 売上構成比：2021年6月末現在

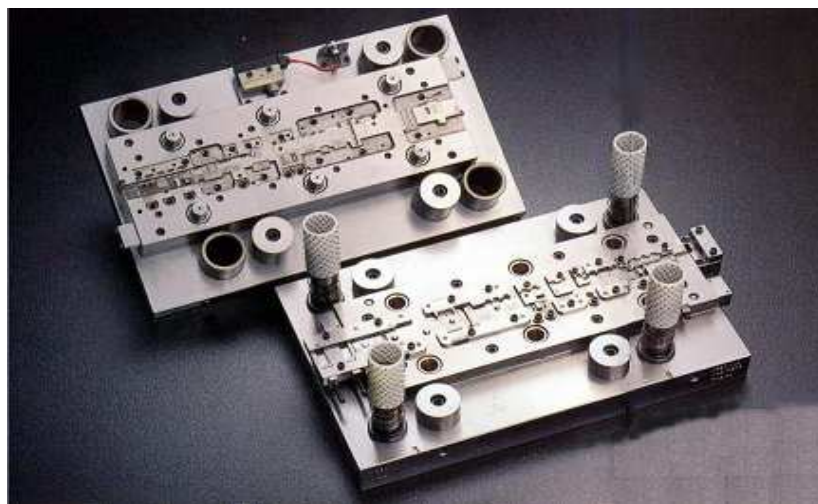


当社のコア技術である「金型」と「プレス量産加工の工程」

31

「金型」

精密コネクター金型の外観（上下別、全体）



「プレス加工」

一般的な圧着端子の加工レイアウト



1ピッチずつ順送りして、抜き・曲げ等のプレス加工を行う